

春日山原始林を歩こう！ 散策マップ



3 春日杉の巨木
樹齢数百年のスギの巨木を数多く見ることができる。

4 春日山最大の山桜
道を覆うように力強く枝を伸ばす山桜。

5 鶯の滝
西行法師に歌われた滝。佐保川の源流域。

東西二つの窟に複数の石仏が彫られている。平安時代後期の作。

能登川の源流。秋の紅葉が美しい。

12 地獄谷石窟仏
薄い線で彫られた石仏群で一部彩色が残っている。平安時代の作とされる。

9 高山神社
春日奥山五社の一つ。傍らに興福寺東金堂衆と刻まれた石舟がある。

11 春日山石窟仏

8 首切地蔵

剣豪荒木又右衛門が試し切りしたとされる地蔵石仏。

7 石仏群
寝仏、夕日・朝日観音など鎌倉～室町期とされる石仏を見ることができる。

6 滝坂の道
別名「柳生街道」。柳生と奈良市街地をつなぐ道。風情のある石畳が特徴。

六角柱の上に阿弥陀仏の頭が彫られ、石柱部分には観音が彫られている珍しい石仏。

1 洞の仏頭石

三日月と日輪が彫られた磐。710年に氷神を祀ったとされる。

2 月日磐

注意事項
ドライブウェイでは車の通行にご注意ください。
山の天候は変わり易いので雨具のご持参をおすすめします。
春～夏はヤマビルの被害にご注意ください。

禁止事項
春日山原始林は、国の特別天然記念物として保護されている森林です。
以下の事項を守って利用しましょう。

- 林内での動植物等の採取・持ち出し
- 火気の使用・喫煙
- ゴミのポイ捨て
- 林内への立ち入り

かすがやまげんしりん

春日山原始林 かってどんな森?

春日山原始林は、平安時代に仁明天皇の勅命により狩猟伐採が禁じられて以来、春日大社の神域として、千年以上もの間守られてきた森です。ひらけた都市の近くに今も原生のすがたを残す森が極めて珍しいことから、1955年に国の特別天然記念物に指定されました。また、1998年には春日大社と一体となった文化的景観が評価され、ユネスコの世界文化遺産「古都奈良の文化財」の一つとして登録されました。古くから万葉集をはじめ、古歌などに数多く詠われてきた、奈良に欠かせない「鎮守の森」です。

信仰・歴史・文化

春日山原始林には春日大社の末社が点在しており、今もなお信仰の対象となっています。平安時代から鎌倉時代には、奈良の僧たちの修行の場として重んじられ、春日山石窟仏などの史跡が残されています。他にも、豊臣秀吉が植えたとされるスギの大木や、江戸時代に奈良奉行により開かれた滝坂の道(旧柳生街道)が今も残り、歴史と文化を感じる事ができます。

自然

春日山原始林は、シイ・カシなどドングリのなる木々を主とする貴重な照葉樹林が、都市に隣接して残る大変珍しい森林です。シイ・カシ類の他に、「春日杉」として価値の高いスギやモミ・ツガ等の針葉樹のほか、シダ類やコケ類、ツル性植物など多様な植物が残っています。また、さまざまな野鳥、シカやムササビなどのほ乳類、カエルや昆虫などいきものたちの貴重な住処ともなっています。

いま、原始林で起きていること

後継樹の育成不良と下層植生の衰退

原生的な森の次世代を担う幼樹や、絶滅危惧種を含む希少な下層植生が、動物の採食や土壌流出などの原因により衰退しています。

ナラ枯れ被害の拡大

カシノナガキクイムシが樹の中に入り、キクイムシが持っている菌が拡大することによって、樹が枯れてしまう「ナラ枯れ」が原始林の中でも重要なシイ・カシに発生し、被害が広がっています。

ナギの拡大やナンキンハゼの侵入

本来原始林内では、一部にしか存在しなかった春日大社の神木「ナギ」や外来種の「ナンキンハゼ」は、シカ

が食べない事からその分布域を拡大しつつあります。

いきものとの共生

春日山原始林は、絶滅危惧種を含むいきもの達の貴重な住処です。しかし、下層植生の衰退などによって生態系のバランスが崩れ、いきものとの共生が難しくなっています。

